

# がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 平成27年度「チーム医療」分野別ワークショップ 「遺伝性卵巣がんとPARP阻害薬：近未来シミュレーション」

近年、ゲノム情報などがんの個性に基づいた個別化医療が実臨床に導入されています。最近、海外ではPARP (Poly-ADP ribose polymerase) 阻害薬が、遺伝性乳癌卵巣癌の原因遺伝子であるBRCA1またはBRCA2遺伝子変異陽性の卵巣癌に対して承認されました。このワークショップは、国内でもPARP阻害薬が承認され臨床使用に供される近未来をシミュレーションして、ロールプレイを含む小グループ討論形式で対応法について学びます。楽しみながら学んでもらえるワークショップですので奮ってご参加ください。

日 時：2016年2月10日(水) 10時～13時 (予定)

場 所：慶應義塾大学 信濃町キャンパス

孝養舎2階 マルチメディアカンファレンスルーム  
(JR中央・総武線「信濃町」駅より徒歩3分)

対 象：がん医療を学ぶ大学院生(修士、博士)および  
がん医療に携わる医療従事者(先着順)

参加費：無料

## 参加申込方法

慶應義塾大学信濃町キャンパスがんプロ事務局まで、下記の事項を記載してメールにてお申し込みください。(〆切：12月28日(月))

1. 氏名(フリガナ)
2. 性別
3. 年齢
4. 電話番号
5. メールアドレス
6. 勤務先・部署／所属大学・学部(研究科)
7. 職種(医師／歯科医師／薬剤師／看護師／医学物理士／がんプロ大学院生／大学院生／がんプロ関係教員／その他)  
※大学院生は該当する職種も併せて記載ください。

申込/問合せ先：慶應義塾大学信濃町キャンパスがんプロ事務局  
( mail: ganpro-jimushitsu@adst.keio.ac.jp )